

「令和8年度国土交通行政功労河川部長表彰式」開く
八千代・建設環境研究所設計共同体の小高氏が受賞



受賞者の小高氏(中央)を囲んでの記念撮影

九州地方整備局河川部は27日、福岡市博多区の福岡第二合同庁舎8階・河川部長室で「令和8年度国土交通行政功労河川部長表彰（優良業務担当技術者特別賞）」の表彰式を開催した。令和7年度に完成した業務で優秀な成績を収めた「八千代・建設環境研究所設計共同体」の小高恭平氏（㈱建設環境研究所九州支社）が選出され、石田和也河川部長から表彰状が手渡された。

表彰式の冒頭、司会の清水佑有水政課長が今回の受賞理由を説明。小高氏は「令和6年度九州における川づくり技術向上検討業務」において、環境目標ワーキングを通じた職員



河川部長賞の表彰式

の河川環境に対する意識向上のための資料や現地観察ツールを作成した。さらに、河川整備計画等における定量目標設定の九州地整管内での水平展開を目指し、手引きの解説資料を作成するなど、発注者と密な連絡・調整を行いながら業務を推進した。その高い成果により当該業務自体も局長表彰を受賞しており、これらの功績が総合的に認められて今回の特別賞受賞となった。

賞状授与の後は受賞者と河川部長ら関係者による記念撮影が行われ、和やかな雰囲気の中で閉式した。

受賞した小高氏は「この度は大変名誉ある賞をいただき、大変嬉しく思います。本業務

では、発注者の皆様と密にコミュニケーションを図りながら手探りで取り組んでまいりました。ご指導いただいた九州地方整備局の皆様をはじめ、業務をともに進めてくださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。今回の受賞を大きな糧とし、今後も九州における持続可能で豊かな川づくりに貢献できるよう、一層技術の研鑽に努めてまいります」と喜びと今後の抱負を語った。

令和8年度 優良業務担当技術者特別賞 【部長表彰】

部	業務名	氏名	会社名
河川部	令和6年度九州における川づくり 技術向上検討業務	小高 恭平	平成6年度九州における川づくり 技術向上検討業務八千代・建設 環境研究所設計共同体